

## フードバンクシンポジウム2012を開催



### 沖縄、福岡、仙台、東京にてシンポジウムを開催

2012年3月15日、全国4カ所で開催してきたフードバンク研修会（シンポジウム）を東京・代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催しました。1月福岡、2月沖縄と仙台、そして3月東京と4カ所でのシンポジウム。参加人数は、福岡50名、沖縄70名、仙台35名、そして最終の東京では154名の方にお申し込み頂きました。当日お申し込み頂いた方もいらっしやったので広い会場が、ほぼ満席となりました。多くの方から「わかりやすかった」「勉強になった」「今まで断片的にしか聞いてなかったけど、今日聴いてみてよく理解できた」などのご感想を頂きました。ありがとうございました。

今回のシンポジウムは、農林水産省の助成事業として行いました。そして、その農林水産省が4月末に発行した、平成23年度食料・農業・農村白書にて、セカンドハーベスト・ジャパンの震災支援活動について1ページを費やして紹介していただいています。400ページの白書の中で、「日本で最も初動が早かったNPO」として紹介頂いた私たちの活動掲載ページをこちらのリンクからご覧いただけます。（P12をご覧ください）

[http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w\\_maff/h23/pdf/z\\_1\\_toku1\\_2.pdf](http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h23/pdf/z_1_toku1_2.pdf) 全文は、農林水産省のHP、「白書情報」からご覧頂くことができます。

#### CONTENTS

沖縄、福岡、仙台、東京にてシンポジウムを開催 ..... 1  
被災地の方々から届いたお礼のメッセージ ..... 2

多くの方との連携で活動が成り立っています ..... 3  
イベントに出展+イベントでの余剰食品を活用 ..... 4

#### セカンドハーベスト・ジャパンとは・・・

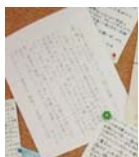
食品企業や量販店、農家、個人などから食品の寄付を受け、それらを児童養護施設や母子支援施設、DV被害者のシェルター、さらに路上生活者を支援している団体などに届けるフードバンク活動を行っています。

発行元 **セカンドハーベスト・ジャパン**  
〒111-0053 東京都台東区浅草橋4-5-1 水田ビル1F  
TEL:03-5822-5371 FAX:03-5822-5372  
E-Mail:info@2hj.org URL:http://www.2hj.org

# 被災地の方々から届いたお礼のメッセージ



昨年6月から、東日本大震災の被災者の方々に、お米や調味料、缶詰などを箱に詰めた食料支援パッケージをお送りしています。パッケージを受け取った方々から、たくさん感謝の言葉が届いています。その内のほんの一部ですが、掲載許可をいただいたお手紙をご紹介します。皆様のご協力が、被災者の方々の希望に繋がっています。ありがとうございます！



< 福島県福島市の方から >

いつも色々ありがとうございます。今だ先の見えない状態ではありますが、沢山の皆さまに支えて頂いている事を、大変心強く感じています。いつか、何らかの形で、社会へ貢献出来ればと思っています。本当にありがとうございました。



< 福島県南相馬市の方から >

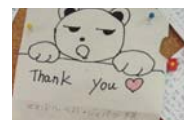
昨年6月4日、仮設住宅に入居できました。その夏七月セカンドハーベストジャパンが来ました。いろいろ物資食品を頂きました、ありがとう。その時(2hjのスタッフに) お会いする事が出来(物資提供についての)チラシをもらったのです。何回も何回も読みました。これで物資をもらえるなら有難い事、半信半疑でお便りを書きました。それが本当に物資が届いたのです。

有り難かったです。家内は大人4人ですのでほんとうに感謝しています。私は八十六才のおばあさんです。今後ともよろしく、皆様ご苦労様です。お体に気を付けて、皆さんの健康をお祈します。



< 福島県福島市の方から >

日差しの恋しい毎日です。皆様には益々で清栄のこととお喜び申し上げます。さて、きのう2hjからのお荷物が届きました。助かります。どうもありがとうございます。ふさぎこみがちの娘や義母も荷物を囲んでわいわいにぎやかに話しておりました。誰かが心に留めていてくださる、というそのお気持ちに支えられています。どうぞご自愛専一に。感謝をこめて。



< 福島県福島市の方から >

先日、2回目のお荷物が届きました。どうもありがとうございました。早速おいしくいただきました。誰かに支えていただいていることを感じるだけで心折れそうな日々を励むことができます。感謝申し上げます。避難生活の中、高3、中3の子どもたちは大学・高校にそれぞれ合格することができました。温かいご支援のおかげと思い、御礼かたがたご報告させていただきます。

## 桃に福島県の小学生大喜び 福島民友 2012.4.25 Wed.

セカンドハーベスト・ジャパンは、4月16日に放射能の影響で地元の食材が使いづらい学校給食用に福島県伊達市に桃の缶詰を6,732個を届けました！

当日の様子を福島民友新聞にてご紹介いただきました。実際の記事をこちらにてご覧頂けます。(平成24年4月25日付福島民友新聞11面掲載)



## 福島県の方が暮らす震災避難所で炊き出しを行いました



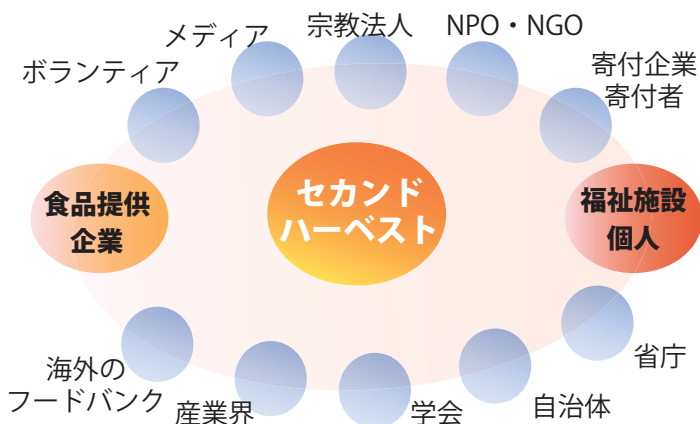
130-150名程の方々にお味噌汁、トマト、苺とブルーベリーを提供しました。皆さんが喜んでくださる笑顔に、私たちも嬉しいです！

毎日お弁当だけなので、お味噌汁は大変喜ばれました。プチトマトを受け取った時に「長い間生鮮食品を食べていない」と言っている方もいました。月に一度、継続的に行います。



## 多くの方との連携で活動が成り立っています

2HJの行う活動の多くは、たくさんのステークホルダー（関係者・企業・団体）との連携によって支えられています。食品を提供してくれる企業、それを受け取って活用してくれる福祉施設・個人を始め、各地のフードバンク団体、行政やメディアなどとの連携によりこの活動は実現できています。



## QRコードで在庫管理をしています

フードバンクにご協力いただける企業・個人のみなさまがますます増えていくなか、昨年の寄贈量は一昨年の813トンから1689トンに増加。今年は上半期だけで既に1300トンに達しました。2HJでは今後さらに大きくなる期待と責任に応えるべく、QRコードラベルを利用した新たな在庫管理システムの導入を開始しています。

これにより、お預かりした寄贈品の管理をより正確・迅速かつ効率的に行うことができます。次回のニュースレターで詳しくご紹介しますのでお楽しみに！



## 2HJのソーシャルメディアから



左：香港代表のラグビーチームが石巻市に届ける巻寿司を作りに来てくれました。右：2HJスタッフ黒澤と施設の子共たち

2HJのフェースブックページでは、普段の活動の様子を楽しい写真と一緒にご紹介しています。まだご覧になっていない方、是非2HJのHP(www.2hj.org)からアクセスして下さい！

ツイッターでもつぶやいています(2ndharvestjapan)。英語(2HJ\_en)でもつぶやいていますので、日本語と見比べてみるのもおもしろいかも？

## NHK「特報首都圏」で取りあげられました！



NHK「特報首都圏」の「もったいないをどう活かす 日本の食」で、セカンドハーベスト・ジャパンのフードバンク活動をとりあげて頂きました。6月1日は首都圏で、6月4日は全国で放送されました。食糧自給率39%という低さの日本で、年間2272万トンの食品が捨てられている現実にフォーカスし、その中で、もったいない食べ物を活かしてフードバンク活動をおこなっているセカンドハーベスト・ジャパンの可能性についてご紹介頂きました。番組の公式ツイッターが募集した、もったいない食やフードバンクに関する意見は、前週の2倍以上、700件以上も寄せられ、視聴率も高く、人々の関心の高さが伺えました。また放映後には、ボランティアの希望者が新たに7名も来て、番組の内容に心を動かされた方の存在に、スタッフ一同、大変嬉しく思いました。これを機会に、もったいない食べ物を活かすフードバンク活動に関心を持って頂けることを願っています。

## 韓国フードバンク運営主体が2HJを訪問！

韓国全国社会福祉協議会のチャ代表がセカンドハーベスト・ジャパン(2HJ)の事務所を訪問されました！チャ代表からは、韓国でのフードバンクネットワーク



設立の経験のお話や、設立プロセスにおいて行政の協力がいかに重要かといったことについてお話をいただきました。今後も韓国から、いろいろと学べることを楽しみにしています。

## 事務所が新しくなりました！



Before

After

事務所を改装し、大きく様変わりしました！旧事務所は、ボランティア活動のスペースになり、向かいに事務所が移りました！



## イベントに出展+イベントでの余剰食品を活用

食品展示会や東京マラソンなどのイベントにて出たもったいない食品をセカンドハーベスト・ジャパンが受け取って活用しています。イベントを開催される方、余剰食品を2HJを託したい方は、こちらへ：info@2hj.org



## 2011 PR アワード最優秀賞受賞プレゼンを2HJ 広報井出が博報堂本社にて行いました！ 5/16

主催者の日本 PR 協会の方から「心にぐーっときた」というコメントや、講評として「真摯な活動が生活者の心に訴えた」という言葉を頂戴し、大変、嬉しく思いました。



### メディア掲載情報

- 6月末 - TBS「Nスタ」
- 6月23日 - BS-TBS News21 サタデースコープ
- 6月21日 - 読売新聞 全国版 朝刊 社会面掲載
- 6月7日 - 日本経済新聞千葉版
- 6月1日及び4日 - NHK「特報首都圏」
- 6月1日 - PR Year Book 2011-2012 (日本 PR 協会発行)
- 6月1日 - 月刊公明
- 6月1日 - 農林水産省広報誌 aff (あふ) (農水省 HP にも掲載)
- 5月9日 - 月刊誌「栄養と料理」6月号
- 5月2日 - 朝日新聞 5月2日付千葉版
- 5月1日 - 主婦向け雑誌「おはよう奥さん」の「プチボラ」特集
- 4月26日 - 国会に提出する農林水産省白書
- 4月25日 - 福島民友新聞
- 4月18日 - ラジオニッポン「ヨコハマろはす」に出演
- 4月18日 - 公明新聞 4月18日付4面に「世界で食料不足の解消担う 注目される”フードバンク”」
- 4月11日 - 毎日新聞全国版
- 3月 - 東京都台東区社会福祉協議会発行台東ボランティアセンター情報誌「わっしょい」
- 3月25日 - ACCJ Journal (The American Chamber of Commerce in Japan) 4月号
- 3月13日 - 日本経済新聞朝刊の首都圏版
- 1月18日 - 東京新聞「ニッポンの女子力<番外編> 3・11を機に大企業からNPOへ 心の声、じかに届ける」に2HJ 広報の井出が紹介 (同じ記事が、中日新聞でも紹介)
- 1月13日 - 山梨新報 理事長チャールズ・マクジルトンが、NPO 法人フードバンク山梨でおこなった講演会の概要

NHK「特報首都圏」の撮影の様子です！番組公式ツイッターには、もったいない食やフードバンクに関する意見が、前週の2倍、700件以上も寄せられ、視聴率も高く関心の高さが伺えました。



### 数字で見るセカンドハーベスト・ジャパンの活動

**1300ト** 2012年上半期ですでに1300トンもの食品を日本全国の支援を待つ施設や個人の方々に届けました。(既に前年比の79パーセント！)

**福祉貢献度 7億8000万円** 2012年これまでに取り扱った食品をキロ当たり600円で換算すると、7億8000万円相当もの食品を届けたこととなります。

**155回** 2011年3月から6月末日時点で東北へのトラック配送回数は155回に達しました。

### 講演

セカンドハーベスト・ジャパンは、全国からたくさんのご講演依頼を頂いています。理事長のチャールズ・マクジルトンはじめ、事務局の大竹や広報の井出、現場で働くスタッフが、講演テーマに応じて全国を駆け回り、会場で講師として語り、幅広い分野で、フードバンク活動や継続的震災支援の必要性を訴えています。ご依頼頂くテーマとしては「フードバンク」「NPOで働くとは」「食糧問題」「環境問題」「NPOの広報戦略」「NPOのインターネット戦略」など、多岐にわたっています。ご依頼頂く方は、メールでinfo@2hj.orgまでご連絡ください。

### ご支援をお願いします。

セカンドハーベスト・ジャパンは、被災地及び全国の生活困窮者支援活動を日々展開しています。一人でも多くの方たちに食べ物を届けてほっとする時間を持ってもらいたい。そうした支援を可能にするためには、皆さまのご支援が必要です。あなたの募金が、必要のある方たちに食品や物資を届ける力になります。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

セカンドハーベストのHPから募金頂けます。  
www.2hj.org までお越し下さい。ご質問は、  
donation@2hj.org または 03-5822-5371 にお願ひします。

### 銀行振込・郵便振込での募金はこちら

#### 郵便口座

名義：2hj  
口座番号：00120-7-171027

#### 銀行口座

銀行：三菱東京UFJ銀行 用賀出張所(762)  
口座種類：普通  
口座番号：3647565  
口座名義：セカンドハーベスト・ジャパン  
銀行振込をご利用の方は、2HJ 事務所までご寄付を送っていただいた旨をご連絡ください。受け取り確認の旨のご連絡を差し上げます。